

基金を活用した助成事業のご紹介

協働助成事業(テーマ希望型)

アサヒビール株式会社からの寄付による 《うまい!を明日へ!「山形の宝」継承活動支援事業》

1 長瀬二の堀の環境再生

(1)事業実施団体 長瀬地区地域振興協議会（東根市）

(2)事業内容

東根市長瀬地区の「二の堀」は、堀周辺の整備も図られ、夏には「長瀬二の堀灯ろう祭り」が開催されるなど地域の方々にとって愛着がある場所ですが、堀の水が滞留し水質が悪いため、地域の大きな課題となっています。

そこで、住民自らの手でEM（有機微生物群）を活用した土だんごを作り堀に投入することで水質浄化を図り、地域の宝である二の堀の環境を再生する事業を実施しました。



2 やまがたの水とくらし再発見 (山形五堰の再生)

(1)事業実施団体 まちコンやまがた実行委員会（山形市）

(2)事業内容

「山形五堰」は山形市の基盤をつくってきた特徴的な水環境であり文化的な景観です。この山形五堰を活かした新たな暮らし方・楽しみ方を通して広く環境保全につなげるため、堰の清掃活動を継続的に実施しながら、水辺の楽しさを多くの人が共有できるような体験イベント・ワークショップを行いました。

縁台を作るワークショップでは、成果品を御殿堰に持ち寄り、夕涼み体験も実施しました。



山形県民共済生活協同組合からの寄付による 《『助けあいの心』地域の子育て機能向上支援事業》

チャリティー公演市民参加型ミュージカル
「ハッピーバースデー～命かがやく瞬間(とき)～」
の制作・上演

(1)事業実施団体 チーム・ツナミ（鶴岡市）

(2)事業内容

家庭内・学校内でDVやいじめが連日報道で取り上げられ、親子や友達の信頼関係や絆が希薄になり、命の重さを感じなくなっていると言われます。

この事業では、親しみやすい音楽とダンスの市民参加型のミュージカルにより、DVやいじめは誰の心にも起こりうるものであること、一人一人が自分の気持ちをコントロールすることがそれを防ぐため大切なことを感性に訴えることができました。



財団法人山形県都市整備協会からの寄付による 《やまがたまち並みづくりサポート活動支援事業》

新庄のまち並みを未来につなぐプロジェクト

(1)事業実施団体 (特活) NPOもがみ（新庄市）

(2)事業内容

旧東北農業試験場（現エコロジーガーデン）は、長い歴史と周囲の環境景観が歴史的文化資源であるにもかかわらず、その認識を持つ人々は少なく、地域資源として活用されていないという課題があります。

これらを解決するため、市民や子どもたちを対象に周囲の環境景観に関心と理解を深める自然学習会等を開催し、価値の発見・継承、地域資源としての活用を図るほか、「自分たちのまちは自分たちでつくる」気運の醸成を目指しています。



寄付者が希望したテーマに
ふさわしい取組みに対して
助成されます

協働助成事業(テーマ希望型)

山形県建設業協会・建設業労働災害防止協会山形県支部からの寄付による 《『がんばろう！東北』復興支援事業》



山形ボランティアバス
イメージキャラクター
©Isami Nakagawa

1 つながる47プロジェクト

(1)事業実施団体 災害支援ネットワーク47（新庄市）

(2)事業内容

震災直後から国道47号で被災地とつながっている地の利を活かして被災地に赴き、復興支援に精力的に取り組んでいる団体にとって、人的・資金的にも継続した活動をすることが課題でした。

基金の助成により、農業、福祉、子育て支援、環境保全等の各分野得意とする団体を被災地のニーズに応じてコーディネートして、多様で息の長い支援を継続しています。



2 山形の力を被災地へ

(1)事業実施団体 山形ボラバス推進コンソーシアム（山形市）

(2)事業内容

被災地のボランティアニアーズは依然としてあるにもかかわらずボランティアが減少している状況です。

この課題を解決するため、ボランティア参加の機会を幅広く県民に提供するボランティアバスの運行のほか、ボランティア活動初心者を対象とした説明会の実施など、NPO・大学・社会福祉協議会・行政等が連携して山形の力を被災地へ届ける県民運動が展開されています。



メッセージ

『がんばろう！東北』復興支援事業 寄付者からのメッセージ

山形県建設業協会会長 滝谷忠昌さん



当協会は、建設業の健全な発展と公共の福祉に寄与することを目的として活動しております。

東日本大震災により被害を受けた被災地域の復旧・復興に向け、出来る限りの協力を行いたいと考え、復興支援活動に頑張る山形のNPO団体等を支援することとしました。

被災地域の一日も早い復興のために多くの県民参加による活動を期待します。

被災者や避難者の支援活動を行うNPOを応援しませんか？

3月11日の東日本大震災発生以来、県内の多数のNPOが、被災地支援や県内への避難者の支援活動を行っていますが、多くのNPOでは資金が少ない中での活動となっております。

山形県では、「やまがた社会貢献基金」に県民、企業の皆さまの寄付金を受け入れ、被災地支援、県内への避難者支援等を行うNPOに対し、いただいた寄付金を活用して助成する事業を実施しています。

ご寄付は、おいくらからでもお受けしておりますが、50万円以上ご寄付いただけますと、希望するテーマの設定ができ、寄付者名（社名）を掲げることで、企業の社会貢献活動を広くPRする機会にもなります。

~皆さまのご支援よろしくお願いします~



やまがた社会貢献基金